

職員の行動規範

人権に関すること

私たちは全ての人がかげがえのない尊い存在であることを理解し、
ご利用者一人ひとりの人生を大切にします。
自己決定を尊重し心豊かな生活が送れるよう、
自立に向けた利用者本位の介護サービスを提供します。

日常での基本態度

職員間で助け合う心を忘れることなく、常に相談できる環境を心掛け
互いに指摘し合える信頼関係を築きます。
支援・介護は職員統一した考えのもとに行い、
専門的サービスの提供に努めます。
私たちはご利用者・ご家族・職員など、誰に対しても常に笑顔で挨拶をし
思いやりを持って誠実にそれぞれの職場で対応します。

利用者のプライバシー保護に関すること

全室個室・ユニットケアという施設の特徴を生かし、
家庭的な雰囲気を作りながら、
集団生活の中でもプライバシーに配慮し個別性を大切にします。
私たちは職務上常にご利用者の大切な個人情報
を取り扱っているという意識を持ち、適切に使用し管理をしていきます。

利用者の虐待・身体に関すること

私たちは虐待・身体拘束は行いません。
私たちの言動はご利用者を傷つけてしまう可能性がある事を
強く心に止め、改善に向けて努力をしていきます。
ご利用者の人格を否定し抑制するような言動や行動は慎み、
常に謙虚な姿勢で接します。
支援が一方的なものになっていないか、
ご利用者の立場に立って常に自己点検を行います。

職員として

私たちは専門職としての自覚と誇りを持ち、さらなる知識と技術の修練に努め
多職種間との連携を密に行い、サービスの質の向上を目指します。
一人ひとりのお気持ちに寄り添い、ご利用者から信頼され、
「ここで暮らせてよかった」と
言って頂けるようなサービスの提供に努めます。

2018年9月1日 コンプライアンス委員会